

武家のシンボル — 武具・刀剣 —

平成29年4月4日(火)～7月2日(日)

A:4月4日(火)～5月7日(日) B:5月9日(火)～6月6日(火) C:6月7日(水)～7月2日(日)

大名はいままでもなく武士であり、その集団の長であったため、泰平の世の江戸時代にあっても常に軍備を怠ってはならなかった。

大名家の武器武具は単なる戦闘実用品ではなく、同時に「武士の心根」を表わすように美しく気品に満ちていることが必要だった。中でも刀剣は「武士の魂」といわれる通り、武士の精神の象徴として大切にされ、最も高い格式を持ち、公式の贈答品の筆頭ともされた。

大名の甲冑は、一軍の大將の着用品である。武威と気品に満ち、贅を尽し技術の粋を集めてはた目にも美しく見えるように作られた。

凡例：◎は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品

No.	名 称	作者・所用者など	時代	世紀	期間
1	黒塗勝糸威鎧	松平勝長(尾張家8代宗勝6男)着用	江戸	18	
2	三団子形馬標	松平忠吉(徳川家康4男)・ 徳川義直(尾張家初代)所用	桃山	16	
3	白熊毛采配 桐紋散蒔絵柄	松平通温(尾張家3代綱誠19男)所用	江戸	18	
4	梨子地糸巻太刀拵		江戸	18	AB
5	梨子地葵紋蒔絵糸巻太刀拵	徳川宗睦(尾張家9代)・徳川斉荘 (同家10代)・徳川慶勝(同家14代)所持	江戸	18	C
6	青貝柄槍拵		江戸	18-19	
栗田口大集合!					
7	刀剣名物記		江戸	19	A
8	本朝鍛冶考 十二冊の内	鎌田魚妙著	江戸	寛政12年 (1800)	A
9	古刀銘尽大全 九冊の内	仰木弘邦著	江戸	寛政3年 (1791)	A
10	銘物鑑			明治3年 (1870)	A
11	本阿弥光徳刀絵図 (複製 原本：文禄三年作成)			昭和10年 (1935)	A
12	短刀 銘 久国	梁川(大久保)松平家伝来	鎌倉	13	A
13	○ 刀 無銘 国安	徳川綱吉(5代将軍)・ 徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	13	A
14	◎ 太刀 銘 国綱	徳川吉宗(8代将軍)・徳川家治(10代将 軍)・徳川家斉(11代将軍)所持	鎌倉	13	A
15	○ 剣 銘 国吉		鎌倉	13	A
16	脇指 銘 吉光 名物 鯨尾藤四郎	初代越前康継再刃(大坂焼物) 織田信雄・豊臣秀吉・豊臣秀頼・ 徳川家康[駿府御分物]・徳川義直 (尾張家初代)所持	鎌倉	13	AC
17	◎ 短刀 銘 吉光 名物 後藤藤四郎	後藤庄三郎・徳川家光(3代将軍)・ 徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉	13	A
18	○ 短刀 銘 吉光 名物 庖丁藤四郎	大谷吉継・徳川家康[駿府御分物]・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13	A
19	短刀 無銘 吉光 名物 無銘藤四郎	生駒正俊・徳川秀忠(2代将軍)・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13	A
20	短刀 銘 吉光	徳川綱吉(5代将軍)・ 徳川綱誠(尾張家3代)所持	鎌倉	13	A
21	蠟色塗合口拵 (No.19 名物 無銘藤四郎 附属)	伝徳川家康所用	江戸	17	A
22	蠟色塗脇指拵 (No.16 名物 鯨尾藤四郎 附属)	徳川慶勝(尾張家14代)・ 徳川茂徳(同家15代)所用	江戸	19	A
23	本阿弥光常折紙 元禄十年八月三日 (No.20 短刀 銘 吉光 附属)		江戸	元禄10年 (1697)	A
24	御腰物元帳 第一巻 仁ノ部御大切御道具ノ部		江戸	19	AC

No.	名 称	作者・所用者など	時代	世紀	期間
25	梨子地葵紋蒔絵細太刀拵	徳川齊荘(尾張家12代)・ 徳川慶勝(同家14代)所持	江戸	19	BC
26	蠟色塗刀拵	徳川義宜(尾張家16代)所持	江戸	元治元年 (1864)	BC
27	蠟色塗脇指拵	徳川義宜(尾張家16代)所持	江戸	19	BC
28	○ 太刀 銘 近村	徳川将軍家伝来	平安	12	B
29	◎ 太刀 銘 正恒	徳川吉宗(8代将軍)・ 徳川宗睦(尾張家9代)所持	平安	12	C
30	○ 刀 無銘 直次	徳川宗睦(尾張家9代)所持	南北朝	14	B
31	刀 銘 村正	徳川家康[駿府御分物]所持	室町	16	C
32	脇指 銘 虎徹興里作寛文五年三月吉日	徳川綱誠(尾張家3代)所持	江戸	寛文5年 (1665)	B
33	短刀 銘 濃州和泉守兼定	徳川米子(尾張家19代義親夫人)所持	室町	16	B
34	短刀 無銘 貞宗 名物 奈良屋貞宗	奈良屋宗悦・豊臣秀保・豊臣秀吉・ 豊臣秀頼・徳川秀忠(2代将軍)・ 徳川義直(尾張家初代)ほか所持	鎌倉- 南北朝	14	C
35	重藤弓	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	BC
36	猪毛逆頬箆(征矢付)	徳川宗睦(尾張家9代)所用	江戸	18	BC
37	藤蒔絵矢筒		江戸	17-18	BC
38	梨子地葵紋散蒔絵刀筒		江戸	18-19	BC
39	十六間筋兜	徳川家康・仙千代(家康8男)着用	室町	15-16	BC
40	龍文象嵌南蛮兜		桃山- 江戸	16-17	BC
41	黒塗三枚張兜	徳川光友(尾張家2代)着用	江戸	17	BC
42	紅下濃威兜	徳川治行(尾張家9代宗睦嫡子)着用	江戸	18	BC
43	火縄銃 三刃五分短筒		江戸	17	BC
44	火縄銃 二刃五分筒 筒 人物禽獸唐草文象嵌 彫銘 "SAM THOME"		江戸	17	BC
45	火縄銃 三刃五分筒 黒塗葵紋蒔絵台 銘 清直(花押)		江戸	17	BC
46	火縄銃 三十刃筒 筒「地」銀象嵌 銘 国友氏正		江戸	文化11年 (1814)	BC
47	象牙葵紋蒔絵羽箆形口薬入		江戸	17-18	BC
48	水牛丸形胴薬入		江戸	17	BC
49	金粉塗青漆革葵紋付胴乱(早合入)		江戸	18-19	BC
50	蕪菜図三所物 無銘 目貫・小刀柄 顕乗(後藤家7代) 筭 程乗(後藤家9代)		江戸	17	
51	小犬図小刀柄 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町	15-16	
52	二疋羊図筭 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町	16	
53	藻に鯰図目貫 無銘 宗乗(後藤家2代)		室町	15-16	
54	波に日月図鉄罈 銘 羽州庄内住船田一琴義長 大小二枚		江戸	19	
55	荔枝図赤銅罈		江戸	18-19	
56	波図赤銅透罈		江戸	19	
57	水に鮎図頭		江戸	17	
58	牛に人物図頭		江戸	19	
59	葵紋散太刀拵金具 一揃		江戸	18	
60	刀 無銘 左国弘	徳川慶勝(尾張家14代)所持	桃山	16	
61	蠟色塗刀拵 (No.60 刀 無銘 左国弘 附属)	徳川慶勝(尾張家14代)所持	江戸	嘉永5年 (1852)	
62	本阿弥光温折紙 寛永十三年九月三日 (No.30 刀 無銘 直次 附属)		江戸	寛永13年 (1636)	B
63	本阿弥光勇折紙 延享二年八月三日 (No.29 太刀 銘 正恒 附属)		江戸	延享2年 (1745)	C
64	御腰物元帳 第二卷 義・礼の部		江戸	18-19	B